

## 「マナビ DX Quest」地域企業協働プログラム参加企業募集要項

令和6年7月19日

経済産業省 北海道経済産業局

地域経済部 製造・情報産業課

地域企業協働プログラムは、経済産業省が提供する「マナビ DX Quest」であり、DX 推進プロジェクトを疑似体験する、2か月にわたる課題解決型プログラムの受講を終えた社会人や学生と、経営課題を有する企業が2か月程度(週1回程度)協働し、企業の DX 推進へ向けたアクションの明確化を目指すものです。

企業にとっては、DX 推進に必要なスキルの習得、実効性ある解決策の見出しが期待でき、また受講生にとっては、DX を推進する上での「変革」の考え方やそのプロセスを学ぶことができるなど、双方にとって満足度の高い研修プログラムです。

なお、本事業は、株式会社道銀地域総合研究所へ委託し実施いたします。

### 〈事業概要〉

- マナビ DX Quest とは

経済産業省では、地域デジタル人材育成・確保推進事業の1つとして、「デジタル人材」育成に向けた学習プラットフォーム「マナビ DX」を提供しています。

基礎的なデジタル関連の知識・スキルを学ぶ E-learning を集めたポータルサイトのほかに、「マナビ DX Quest」として、実践的な DX を推進するプロセスを学ぶケーススタディ教育と、実際の企業と協働し課題解決に取り組み地域協働プログラムを行っています。

- 地域企業協働プログラムとは

「地域企業協働プログラム」は、受講生と企業が協働し、実際の企業の課題解決に取り組むことで、受講生側の育成と合わせて企業側の DX 推進も実現することを目的としたプログラムです。受講生・企業ともにリモートでの参加を基本とし、学び合いの場として双方無償にて参加できる約 2 か月間のプログラムです。

### 〈企業募集〉

- 地域企業協働プログラムに参加する企業を下記のとおり募集します。

◇実施時期	第1期 2024年10月～12月のうち約2か月間 第2期 2024年11月～2025年2月初旬のうち2か月間
◇内容	受講生が4～5名で1チームを作り、課題を持つ企業と週1回程度、

約2か月間、オンライン上でミーティングを行います。業務の棚卸、取り組む課題やゴールの設定、解決に向けた議論を企業と協働して実施します。議論を経て、受講生が企業に対して解決策を提案します。

◇その他 上記オンラインミーティングの他、コミュニケーションツール(Slack)上での受講生とのやり取りも発生します。

〈募集概要〉

◇募集企業数 10社程度(第1期:3社程度、第2期:7社程度)

◇募集期限 1次締切:2024年7月31日(水)  
2次締切:2024年9月27日(金)  
※実施時期の第1期を希望する企業は1次締切までにご応募ください。  
※参加希望企業が多数の場合、予定より早期に応募を締め切る場合があります。

◇参加費 無料

◇対象業種等 業種不問  
※下記「参加対象企業条件および留意点」をご確認ください

◇選考方法 株式会社道銀地域総合研究所担当者が日時調整の上、ヒアリングを行い、下記「参加対象企業条件および留意事項」を踏まえ、総合的に判断いたします。本プログラムの趣旨に合致しないと判断した場合は、参加をお断りする場合があります。選考結果については後日連絡いたします。

◇申込・問い合わせ方法 以下必要事項をメール本文に記載の上、お申し込みください。  
E-mail : [event@doginsoken.jp](mailto:event@doginsoken.jp)

<必要事項>

- ・企業・団体名
- ・ご担当者名/ご所属
- ・連絡先(メールアドレス・TEL)
- ・連絡のつきやすい時間帯

#### 〈参加対象企業の条件および留意事項〉

- 参加対象となる「企業」について
  - 北海道内に事業所を持ち、デジタル化の現状(デジタイゼーション、デジタルイゼーション、デジタルトランスフォーメーション)に関わらず、将来的な DX を目指していることを前提としていることが条件となります。
  - 参加を希望される場合、株式会社道銀地域総合研究所より、現状や課題、将来的な展望に関するヒアリングへの協力ならび、それらの情報が経済産業省への開示・提供されることに同意されたものとみなします。
  - ヒアリングでは、参加に向けて現状や課題から 3 つのタイプ(事業のデジタル化と DX に向けたロードマップ作製、事業データの活用に向けたデータ確認と分析による将来像の検討、DX 再点検)に分類のうえ、協働プログラムの案件として整理しますので、その内容の確認・同意を求めます。
  
- 地域企業協働プログラムへの参加について
  - 株式会社道銀地域総合研究所にて実施したヒアリングの結果、その内容が本プログラムの趣旨に合致しない、もしくは参加希望企業に有益ではないと判断した場合、ご参加をお断りする場合があります。
  - また、対象となる受講生チームは、全国にて別事業者が実施する学習プログラム「ケーススタディ教育プログラム」を修了することが条件であるため、その修了状況などにより、企業の参加が確定したとしても、参加企業よりも受講生チームの数が少ない場合は、マッチングできない可能性があります。
  - 参加が確定した場合、株式会社道銀地域総合研究所が示す期間までに、プログラムに向けた準備および、期間中の担当者の設置を求めます。なお、その準備およびプログラム期間においては、株式会社道銀地域総合研究所にてサポートを行います。
  - なお、プログラム期間中(約 2 か月)は、開始から終了まで途中辞退は認められません。
  
- 地域企業協働プログラムの成果物等について
  - 地域企業協働プログラムでは、受講生チームは参加企業の課題解決に向けたプログラム(コンサルティング的な取組)を行います。その成果については、参加企業にとって最適となる成果とならない場合もあります。
  - また、本事業においては、システム開発や専用プログラムの構築などは事業成果の対象とはなりません。
  - なお、成果物については、マッチングした受講生チームとのミーティングの中で調整が可能ですので、プログラム期間中にテーマやゴールについて合意願います。

- 成果の公表
  - 地域企業協働プログラムの母体となる「マナビ DX Quest」では、協働で得られた成果を公開することで、社会全体のデジタル導入の加速に繋げることをとしています。そのため、その成果について、経済産業省のサイト上などで公開する予定です。なお、成果の公表内容については、確認の上決定いたしますが、ご同意いただけますようお願いいたします。
  
- 情報の管理
  - お預かりした情報等は、株式会社道銀地域総合研究所にて適切に管理いたします。
  
- 問合せ窓口
  - 連絡先：株式会社道銀地域総合研究所(担当:春日、大熊)
  - E-mail：event@doginsoken.jp
  - TEL：011-233-3562